

磯野宏夫 絵画展 ～永遠の森

Eternal Forest

2023年10月21日(土) ▶ 12月17日(日)

観覧時間 / 10時～17時(入館は16時半まで) 休館日 / 月曜日



「ボルネオ 森への想い」2009年エメラルドフォレスト蔵 ©Hiroo ISONO

愛知県稲沢市出身の磯野宏夫(1945-2013)が描いた美しい森の作品を展示します。

磯野は20代で熱帯の森に魅せられてから、生涯をかけて生命の源である森を描き続けてきました。そこには、人間の力など到底及ばない偉大なる圧倒的な森の存在、何億年も昔から営まれてきた生命の神秘と恵みへの尊崇の念が込められています。

しかし磯野は、熱帯の森を取材し描き続けていくなかで、森林の乱開発、伐採によって、どんどんと失われていくことに心を痛めていました。

磯野の作品には、**自然破壊を憂い、この森の豊かさが永遠に続くことへの祈り**もこめられています。

本展では晩年の代表作である「森の惑星シリーズ」とともに、人里や近代都市を描いた里山風景点を初めて一堂に揃えて展示いたします。

森の画家・磯野宏夫が、**この豊かな自然が永遠に守られることを願って**描き続けた作品を通し、今、注目されている、**人と自然との共生の大切さ**と、生命を育む森の惑星・地球のすばらしさに、思いを馳せていただけましたら幸いです。

30年も前からずっと

SDGsの心は、磯野の作品に込められていた。

NAGOYA
Furukawa
Art
Museum

464-0066 愛知県名古屋市千種区池下町2-50

古川美術館 分館 爲三郎記念館

展覧会担当学芸員 早川祥子(はやかわさちこ)

電話 052-763-1991 Fax 052-763-1994

mail s_asano@furukawa-museum.or.jp

初公開の作品を一堂に展示

人と自然と共生を願う、四日市市広報紙のために書き下ろした原画を展示

磯野の作品のすごさは、「聖剣伝説」※ だけじゃない。

ずっとずっと前から、静かに伝えてきた。
自然破壊への警鐘、自然との共生の大切さ。

かつて工業としてとして公害に苦しんだ四日市は、工業と環境保全との両立に取り組み、美しい自然を取り戻すことができました。その象徴として、磯野の作品が広報誌の表紙絵（2003～2005）に採用されたのです。

磯野は30年以上も前から森林破壊への危機を抱き、自然と人間の共生の大切さを作品に静かに込めてきました。その作品の世界は、自然と近代文明との共存を見事に果たした四日市のイメージとぴったりだったといえます。

今回は四日市市の広報誌に採用されたものから14点を初公開します。失われた自然を取り戻し、自然と人と文明が共存する、磯野には珍しい里山や都市の風景画です。磯野の代名詞ともいえる森そのものは描かれていませんが、ここがかつては森や豊かな緑の地であったことを伝える木、川、草が描かれ、そこに人間の生活が包み込まれています。



「古城川」 個人蔵
(『広報よっかいち』2003年10月表紙原画)
©Hiroo ISONO



「朝明川沿い田園風景」 個人蔵
(『広報よっかいち』2003年6月表紙原画)
©Hiroo ISONO

※「聖剣伝説」は磯野の名を一躍有名にしたゲームで、磯野はメインビジュアルを担当した。但し「聖剣伝説」の作品は本展では展示されません。

30年前からSDG s の大切さをわかっていた

森と共生する磯野の作品は、昨今、叫ばれているSDGs : Sustainable Development Goals そのものです。

自然との共生、SDG s の大切さを、30年以上も前から、森の姿を描き続けることで伝えてきた磯野先生の作品は、今こそ、皆様に見てほしいものです。

晩年の代表作 「森の惑星」 シリーズを展示します



左 「地球を包む熱帯雨林」
右上 「ポリネシア 森への想い」
右下 「夜のオアシス」

すべて©Hiroo ISONO エメラルドフォレスト蔵

生前の磯野が愛した、爲三郎記念館の庭園
とともに作品をお楽しみください。



2014年に爲三郎記念館で開催した「磯野宏夫遺作展」の様子です イメージ画像

展覧会名 「磯野宏夫絵画展～永遠の森 Eternal Forest」

会 期 2023年10月21日（土）～12月17日 （50日間） 月曜日休館

会 場 爲三郎記念館（古川美術館分館） 名古屋市千種区堀割町1丁目

開館時間 10時～17時 最終入館 16時半

主 催 公益財団法人古川知足会

協 力 エメラルドフォレスト

後 援 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、四日市市・四日市市教育委員会、
中日新聞社、CBCテレビ、スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社

特別協賛 SMBC日興証券株式会社

入館料 大人 1000円 高大生500円 中学生以下無料 ※古川美術館との2館共通券



① ボルネオ 森への想い
エメラルドフォレスト蔵



② 地球を包む熱帯雨林
エメラルドフォレスト蔵



③ 夜のオアシス
エメラルドフォレスト蔵



④ 古城川
広報よっかいち表紙絵2003年10月個人蔵



⑤ 朝明川沿い田園風景
広報よっかいち表紙絵2003年6月個人蔵

NAGOYA
Furukawa
Art
Museum

464-0066 愛知県名古屋市千種区池下町2-50

古川美術館 分館 爲三郎記念館

展覧会担当学芸員 早川祥子 (はやかわさちこ)

電話 052-763-1991 Fax 052-763-1994

mail s_asano@furukawa-museum.or.jp